

介護、福祉、相続などみなさんの疑問にお答えするコーナーです♪



教えて！

クロちゃ〜ん！！



は〜い！！
どうなさいましたか？

約40年ぶりに変わる“相続法”！相続の何が、どう変わる？ その4～成年後見制度編①～

先日、居間で昼寝をしていたら、近所の飼い猫に腕をなめられて飛び起きた企画室の黒田です。猫は引き戸を自分で開けるんですね…。



さて、高齢化が進み認知症の方も増えていくなかで、特殊詐欺など、判断能力の低下した方を狙った犯罪行為が増えています。また、必要のない高額商品を購入してしまうなど、自身で財産の管理をすることが難しくなってしまう方も少なくありません。このような場合に、本人の財産を保護するためにできた制度が成年後見制度です。

【成年後見人って？】

成年後見人とは、認知症や知的障害等の精神上の疾患により判断能力が著しく低下した方の財産を保護するために、家庭裁判所から選任され、本人の財産保護や身上監護を行う者のことです。成年後見人は家庭裁判所の監督のもと、本人の財産を管理することになります。

【後見人等になれるのは、どんな人？】

法律で定められているのは、後見人等にならない人です。(民法847条「後見人の欠格事由」)
言い換えればそれ以外の人ならだれでも後見人になれるのです。
親族をはじめ、専門家(弁護士、司法書士等)や地域の市民などが候補者に挙げられます。



うちのこと ふくい 検察
0776-31-6143 担当：黒田

次号では後見人ができること、できないことをご紹介します。

みんなのらくがき帳

～編集部からの自由コマ～

GWは念願の広島旅行で満足したので、夏休みはゆっくりしたい経営企画推進室の花田です。

写真は「ウサギ島」で撮りました。雨が降っていたのでウサ耳に傘を差してみたい感じになりました(笑)



さて、夏といえば桃の季節ですね！

桃が一番美味しいタイミングで食べるのがけっこう難しいですね…。

買った冷蔵庫に入れてしまう、という人もいるかもしれませんが、甘みが出にくくなるので、常温で食べごろになるのを待ってから2時間ほど冷やして食べるのがいいそうです。

おすすめの桃スイーツなどがあればぜひ教えてください★

発行



「誰でも」を応援する会社。
株式会社タッセイ

2019年8月10日発行

Vol.053



タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆さま、こんにちは！最近すっかりサウナにハマっているタッセイ三代目社長の田中陽介です。特に水風呂に入った後の深いリラクゼーション感最高ですね☆

1949年に祖父 田中正義がベニヤ板とセメント販売で創業したタッセイはこの7月、おかげさまで70周年を迎えることができました。

これもひとえにお得意先の皆さまに長年ご愛顧いただいている賜物と大変感謝しております。これから社員と一緒に手分けをして、心ばかりの記念品をお手元にお届けしていく所存です。

そして先日、70年を支えてくれた社員のみならずそのご家族に日頃の感謝を伝えるため、総勢220名でのBBQ大会をスキージャム勝山で開催しました。



当日は朝から生憎の雨模様でしたが、現地に着いた頃には徐々に止み、むしろ過ごしやすい気温の中でBBQ食材を懸けた楽しいレクリエーションがスタート！

初の試みでしたが、社員やその家族の皆さんのたくさんの笑顔に触れ、ゲームや食事や遊びの時間を通して大に一体感を感じることができた素敵な時間を共有できました。



懐かしの給食い競争！顔が真っ白です(笑)

これから一年しっかり仕事に打ち込んでお客様のお役に立ち、来年もまたこうしてみんなで集まれたらいいなあ。そんな新たな目標が出来た気がします。

よし！また頑張っていこうと思えた、とても有意義な1日となりました。

株式会社タッセイ
代表取締役社長 田中陽介



普段は聞けない!? あんなこと♪こんなこと♪

今月号は、
編集長 松山が松タモリに変身♪
愉快地インタビュー

TASSAY TELEPHONE SHOWKING



おもて たかひろ
名前：表 崇洋

所属：小松支店ハウジング営業部

入社：7年目

趣味：読書



タ：タッセイ通信今月号のゲストは、小松支店の表さんです！

もう入社して7年も経つんだ?! 表さんは中途採用だけど、前職は何をしていたんですか？

表：岐阜の会社で、和紙の研究開発をしていました。あぶらとり紙とか、包装紙とかですね。

僕は就職してすぐ結婚をして、妻と長男と社宅に住んでいたんですが、将来のことを考えたらどちらかの親元で暮らしたほうがいいと思ったので、相談して僕の地元に戻ることにしました。

タ：それでどうしてタッセイの営業に？

表：前職を活かせる仕事も考えはしたんですけど、当時まだ20代で若かったし、新しいことに挑戦してみたくて、思い切って何も知らない業界に飛び込んでみました。最初は現場で怒られても、どうして怒られてるのかわからないこともありましたが、上司や周りの先輩に相談したりお客さまに助けってもらったりして乗り越えてきました。それは今でも変わらなくて、人には本当に恵まれているなあ〜と思います。

タ：教えてもらえるのは、表くんの聞く力があるからかもね！

休みの日は何をして過ごしてるの？

表：う〜ん、本読んだり音楽聴いたり、インドア派です。

表家は全員読書が好きなので、子どもと図書館によく行きます。

1枚のカードで10冊まで借りれるんですけど、

毎回上限いっぱいまで借りて帰ってるなあ〜。

この前はお客さまに村田沙耶香さんの本を貸していただいて読みました。

タ：へえ〜！おすすめの本があればぜひ教えてください(^^)

では最後に、今後の抱負をお願いします。

表：自分で言うのもアレですけど、僕と同世代の社員ってけっこうキャラが濃いというか、脂がのってて「これから！」って時期だと思うので、そういう人たちの活躍を見てると刺激を受けますし、負けずに盛り上げていきたい!と思いますね。

プライベートでは、もうちょっとアクティブな趣味を見つけたいけど

飽き性だしなあ〜。これから探します(笑)



\\いゝも! /



表主任、ありがとうございました！

今回は福井本社購買配送部 高川敏純さん、出てくれるかな？



営業企画室 松山 Presents

おトクな!? 最新情報をお届け

お役立ち information



みなさん、こんにちは！夏本番。冷たいビールがおいしい季節。クラフトビールに夢中の松山です。

さて、今回のお役立ち information は「ZEH※を設計する際に気をつけるべきこと」をテーマに解説します。昨今グリーン化事業や ZEH 支援事業などの補助事業を活用し ZEH を建てる工務店様が増えていますが、ZEH にするために計算を行っている、平面プランや使う設備仕様によって ZEH の基準をクリアすることが難しくなることがあります。たとえば…

※ゼロ・エネルギー・ハウスの略

①大開口の窓が多すぎて、冷暖房負荷が大きくなるケース

冬場の日射取得や意匠上のこだわりなどで南側に大きな開口部を設けたことにより、冷暖房負荷が増え他の設備機器に負担が生じて、インシャルコストが増えた事例。

この場合以下のような対策が必要になる可能性があります。

- ・サッシやガラスの性能が高い商品を採用する
- ・本当にこれだけの開口が必要なのか検討する
- ・開口部に日射遮蔽部材（ブラインドなど）を設置する



※イメージ写真

②吹抜け+リビング階段で主たる居室面積が大きくなるケース

LDK を広く見せようと大きな吹抜けやリビング階段を設置するケースは良く見受けられますが、ZEH にする場合は相応のリスクが発生します。

可能性として挙げられるリスクには以下のようなものがあります。

- ・主たる居室面積が大きくなることで冷暖房負荷が増える
- ・冷暖房負荷が増えることで太陽光発電の負担も増える
- ・太陽光パネルを載せる屋根面積や予算がない



※イメージ写真

①②とも結果として建設費用が大きくなることが多くあり、お客様の予算によっては ZEH を実現することが難しくなります。

住宅性能やデザイン、価格などはバランスが大事なので、ZEH やそれ以外の住宅でも計算を繰り返しながら、良い着地点を見付けることが求められると思います。

上記の事例はあくまで私の経験上の話なので、違う解決方法や気をつけるべき点があるという方は是非、ご教示ください。それでは今回はこれにて終了です。また次回お楽しみに♪